



～ 新しくなりました!! 糖尿病連携手帳第4版 ～

日本糖尿病協会が『糖尿病連携手帳』の内容を大幅に見直し、2020年4月から第4版として全国に配布を開始しました。クリニックも順次新しいもの変わっていきます。

新しい糖尿病連携手帳の内容をお伝えします(@^)/~~~

：**表紙**・野菜や果物で色々な表情を表現したデザイン（4種類）はそのままで、病院での取り違えを防ぐ為に、表紙に持ち主の名前を記入する欄ができました。クリニックでは以前から、患者番号と名前のシールを貼っていました。

：**基本情報(4～7ページ)**・患者さんの個人情報と病態、かかりつけ医などの関係者の情報をひとまとめにして見られるようになっていきます。さらに今回は『かかりつけ薬剤師』・『産業医』・『市区町村の保健師・管理栄養士』の欄を追加しています。

図1 肝臓、脂質、腎臓の項目が分かれた「検査結果」のページ

：**検査結果(8～15ページ)**・検査項目を新たに肝臓・脂質・腎臓に分け、患者さんに分りやすくなっています。

：**眼科・歯科(16～19ページ)**・受診記録を2ページ分追加。合併症予防の為に受診を促進していきます。

！時代に合わせた新設ページ！

：**関連検査(20～23ページ)**・糖尿病治療において合併症予防の為に検査は欠かせません。網膜症・腎症・神経障害の他にも、病態や年齢などによりさまざまな検査が発生します。高齢患者さんの増加に備えて骨格指数や握力の項目を新設しました。

：**検査計画(24～25ページ)**・適切な検査を適切な時期に実施するため、2年間の検査計画を書き込めるページを新設しました。

図2 新設された「関連検査」のページ

図3 新設された「検査計画」のページ

～あま～い葡萄が収穫できました(*^o^*)～

大切に大切に育てた葡萄いよいよ収穫

とても綺麗に色づき、見るからに美味しそうでした☆

(´艸`*)じゅるりら・・・

運良くゲットできた患者様もいらっしやいましたね♪

お味はいかがでしたか？

スクスク育った葡萄のように、HbA1cの平均値もグ～ンと育ってない事を願います。(≥▽≤)

暑い日も続きますが食欲の秋も間近！気を引き締めて努力していきます(o^^o

